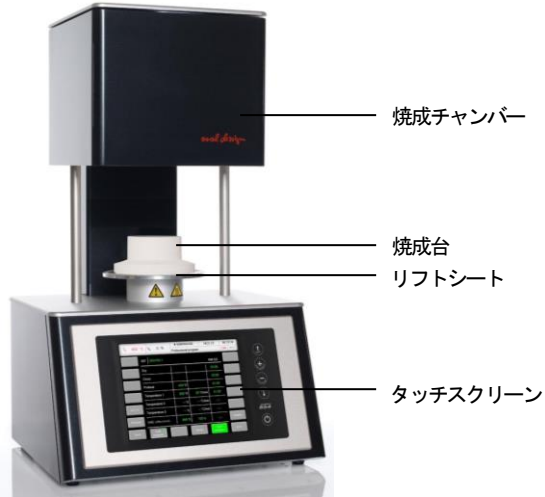


機械器具(70) 歯科用鋳造器  
 一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 JMDN35762000  
**オストロマット654 プレシデント oral design**

**【形状・構造及び原理等】**

## [形状、構造]



原理：焼成台に置かれたポーセレンは、予めコンピュータにインプットされた条件(温度、リフト位置、バキューム値、時間)に基づいて電氣的動力でリフトが上部方向へ持ち上げられ、焼成炉内で加熱される。

## [本体寸法、重量]

- ・本体寸法：653mm(高さ)×383mm(幅)×343mm(奥行)
- ・重量：22kg(本体)、7.5kg(バキュームポンプ)

## [電氣的規格]

- ・電圧：AC100V
- ・周波数：50-60Hz
- ・消費電力：1450W

**【使用目的又は効果】**

本製品は、ポーセレンを焼成するために歯科技工で使用される炉である。

**【使用方法】**

## 1) 取り付け・設置(組立・据え付け)

詳細の設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書を必ず読むこと。

- ・本機器を設置する場所は、十分な強度を持った水平なテーブル上に置き、最も近い壁から25~30cm離して設置すること。また、周囲に可燃性のものを置かないこと。
- ・本体とバキュームポンプを電源コード(バキュームポンプ用)で接続し、電源コード(本体用)を本体に接続する。

## 2) 操作方法又は使用方法

本機器の詳細な使用方法は、付属の使用説明書をご使用前に必ず読むこと。

- ・電源スイッチをオンにするとリフトシートが下降する。
- ・焼成台をリフトシート上に設置する。
- ・焼成するポーセレンを焼成台の上に載せる。
- ・焼成プログラムを選択し、スタートボタンを押す。(焼成開始)
- ・焼成完了後は、電源スイッチをオフにする。

**【使用上の注意】**

- ・使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・本機器の作動中は、機器が正常に機能していることを常に監視すること。(未監視下で機器を作動させることは、火災の原因となります。)

- ・本機器の加熱中及び加熱後は焼成台及びその周囲が高温となるため火傷に注意すること。
- ・コード類の抜き差しには必ずプラグ部を持ち、コードに無理な力を加えないこと。
- ・本機器内部に触れると感電の恐れがあるため、絶対に本体を開けないこと。
- ・本機器に異常が発見された場合は、速やかに機器の使用を中止し、適切な措置をとること。

**【保管方法及び有効期間】**

## [保管方法]

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などに対する安定状態に注意すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、直射日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などによる悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
- ・化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。

**【保守・点検に係る事項】**

- ・清掃時には、必ず本品から主電源のプラグを抜くこと。
- ・本機器及び付属品は必ず定期点検を行うこと。
- ・しばらく使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認してから使用すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売業者

株式会社日本歯科商社

製造業者

デケマ デンタル ケラミコフェン(ドイツ)

(英名) DEKEMA Dental-Keramiköfen GmbH

取扱説明書を必ずご参照ください。